

平成20年10月8日

「香川大学とチェンマイ大学との共催シンポジウムの開催」について

香川大学は、東南アジアとの友好・連携を深めることにより、国際感覚を有する人材育成に貢献し、幅広い分野での共同研究・事業を展開し、国際競争力を高めることを図っています。

こうした理念に基づき、長年農学部や工学部と多面的な交流を実施していたチェンマイ大学を、東南アジアにおける中核拠点大学とすることを2006年に決定しました。2007年12月に第1回の合同シンポジウムをチェンマイにおいて開催し、共通課題解決に向けて連携協力していくことを決定しています。本年10月16日～18日に、第2回目のチェンマイ大学との合同シンポジウムを本学で開催することに併せて、日本学術振興会との共催により「国際連携による資源の有効な活用～環境調和型・循環型社会の実現のための日・タイ・CLMV諸国のネットワーク作り～」をテーマとしたシンポジウムも開催し、チェンマイ大学をハブとして、メコン地域へも学术交流や技術支援を拡大する戦略を検討します。

1. シンポジウムの名称

International Symposium for the Establishment of Sustainable and Recycling-based Society
The Second Kagawa University –Chiang Mai University Joint Symposium (2008)

2. 日時・場所

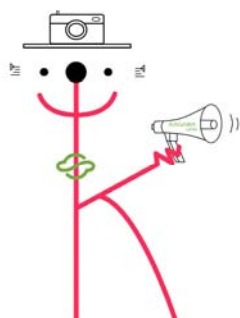
平成20年10月16日(木) 9:30 - 20:30
10月17日(金) 8:30 - 20:15
10月18日(土) エクスカーション

香川大学(高松市幸町1-1) 研究交流棟5階 研究者交流スペース
同 8階 放送大学香川学習センター講義室
大学会館2階 集会室

3. 参加者 チェンマイ大学教員・学生 43名
香川大学教員学生 110名
国内他大学(三重、愛媛、高知) 6名

4. 内容

別紙



➤ 問い合わせ先

香川大学 学術室研究協力グループ 宮下

TEL: 087-832-1318

FAX: 087-832-1318

E-mail: kokusati@jim.ao.kagawa-u.ac.jp